

ボーリング柱状図

調査名 一般国道375号(引字根工区)道路改良事業に伴う測量・地質調査・解析等業務(交付金)

ボーリングNo. 5 2 3 2 1 6 6 2 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	BP-5V	調査位置	広島県三次市日下町地先	北緯	34° 48' 26.5620"
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	平成28年 7月12日～平成28年 8月 2日	東経	132° 46' 56.3880"
調査業者名		主任技師		現代理人	コ 定 者
ボーリング責任者		使用機	東邦地下工機D-1型	ハンマー	半自動型
エンジン	ヤンマーディーゼルNFD13-EK	ポンプ	東邦地下工機BG-3C		
孔口標高	181.88m	角	180° 上 0° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	48.00m	度	0°	向	鉛直 0° 水平 0°

標尺	標高	深	柱状	岩種	色調	硬軟	割れ目	風化	変質	記	コア採取率 最大コア長 RQD [%]	岩級	孔内水位/測定月日	標準貫入試験		原位置試験	室内試験	掘進状況								
														深	打撃回数/貫入量			掘進速度	孔径/孔壁保護	給	回	送	送	排		
m	m	m	図	分	調	状	形	状	化	事	cm	分	日	m	回/cm	N 値	度	時	MPa	MPa	MPa	MPa	MPa			
1	180.38	1.50	隙溜り砂	褐						表土と考えられる。φ2~20mm位の角礫が点在する。植物片混じる。マトリックスはシルト質砂	0			1.15	4				545	116	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	
2	180.28	1.60		乳褐						全体的に縦方向と水平方向の亀裂あり。GL-2.0m付近まで亀裂が多く、岩片化。柱状コア部でも潜在亀裂あり。亀裂部に褐色の挟み物がある。	21 [44] (100)			1.45	50				47				0.1	0.1	0.1	
3	179.88	2.00								全体的に30~50°位の亀裂と縦方向の亀裂が多い。岩片~塊状を呈し、やや軟質。柱状コア部では硬質となる。GL-2.3~4.0m付近、40~50°位の亀裂が多く短柱状を呈する。亀裂部は褐色を呈する。	33 [54] (100)			2.04	4				77						0.1	0.1
4	179.38	2.50								全体的に30~50°位の亀裂と縦方向の亀裂が多い。岩片~塊状を呈し、やや軟質。柱状コア部では硬質となる。GL-4.0~5.2m付近硬質となる。ハンマーの打撃により金属音。亀裂部はやや層化している。	30 [88] (100)			3.00	50				102							
5	178.58	3.30								GL-5.2~6.1m付近、40~60°位の亀裂が多くなる。亀裂面は褐色を呈する。	18 [58] (100)			3.03	3				104							
6	177.88	4.00								GL-6.1~6.6m付近、角礫状を呈する。	20 [37] (100)			4.00	50				83							
7	176.68	5.20								GL-6.6~7.0m付近、全体的に褐色を帯びる。	18 [18] (100)			4.01	1				120							
8	175.78	6.10								GL-7.0~7.1m付近砂礫状を呈する。	18 [18] (100)			6.30	50				60							
9	175.28	6.60									21 [83] (100)			6.41	17				59							
10	174.88	7.00									25 [60] (100)		7/26 8.25	7.35	50				29							
11	174.78	7.10									22 [69] (100)			7.51	16				63							
12	174.08	7.80								GL-10.1~14.1m付近、縦方向と30~50°位の亀裂が多くなり、所々岩片化している。	21 [55] (100)			7/27 12.55					100							
13	173.28	8.60									35 [73] (100)								120							
14	172.08	9.80									27 [57] (100)								60							
15	171.78	10.10									0 [0] (100)								10.0							
16	167.78	14.10								GL-14.1~16.4m付近、縦方向と45°位の亀裂が多く、短柱状~岩片となる。亀裂面周辺は褐色を呈する。	15 [15] (100)								70							
17	165.48	16.40									18 [45] (100)								86							
18	164.88	17.00								GL-16.4~17.0m付近、砂礫状を呈する。軟質である。	25 [62] (100)								70							
19	161.18	20.70								GL-17.0~20.7m付近、縦方向と45°位の亀裂が多い。短柱状を呈する。	18 [57] (100)								92							
20	159.68	22.20								GL-18.4~18.5m付近は岩片化している。亀裂面とその周辺は褐色を呈する。	23 [63] (100)								54							
21	159.38	22.50								GL-20.7~22.2m付近、やや硬質となる。45°位の亀裂が多い。亀裂面とその周辺は褐色を呈する。	18 [72] (100)								119							
22	159.08	22.80									30 [89] (100)								72							
23										GL-22.2~22.8m付近、やや軟質。	25 [80] (100)								75							

